

## 気になる話題 常在菌

手作り酵素に非常に重要な「常在菌」について大変興味深いニュースがありましたので紹介いたします。



常在菌を混ざってます！

自分の手に着いている「常在菌」を混ぜ込ませるのが、手作り酵素の特徴であり、だからこそ自分だけのオンリーワン酵素を作る事ができます。これは市販の酵素ではあり得ない特徴です。

日本人は発酵食民族として、目には見えなくても微生物（土着菌や人体常在菌）を利用して、さまざまな発酵文化を作り上げてきました。

またお清めの塩や四十九日の法要なども、故人の常在菌に対する供養（対処法）であるとも言われています。

手作り酵素は、自分の存在証明である常在菌を培養する事に意味があります。よほどの理由（寝たきりとか）が無い限り自分の酵素は自分で作りましょう。

## 人によって違う細菌、指紋同様に犯罪捜査に活用も＝米研究

人がそれぞれ固有に持つ細菌を、指紋と同様に犯罪捜査に活用できる可能性があるとして、米国の研究チームが15日発行の米科学アカデミー紀要で発表した。

研究を行ったコロラド大学のチームが、コンピューターのキーボードやマウスから採取した細菌を、その持ち主を含むさまざまな人の手から採取した細菌のDNAと照合したところ、持ち主のものに最も近いという結果が出たという。

研究チームによると、細菌のDNAは、気温変化や湿気、直射日光のもとでも生存することが可能で、現在のところ、70—90%の確率で細菌保有者を特定できるという。

研究チームは、「わたしたちは日常生活の中で、それぞれが独自に持つ細菌の痕跡を残している」と説明。「まだ初期段階だが、この技術が将来的には犯罪科学にとって重要な新手法になると考えている」と述べている。

3月16日配信 ロイター



一人一人がそれぞれ固有の生命の衣（常在菌）に包まれています。

同じ材料を使っても、作り手によって酵素の味が違うのは、常在菌の仕業！

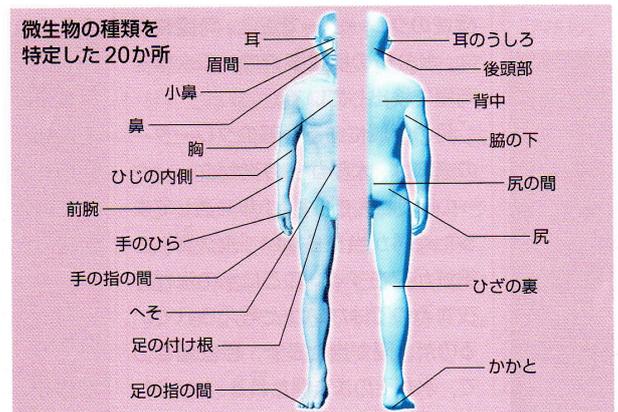
## 過去の常在菌関連ニュース

### お肌にバイ菌たくさん（日経サイエンス2009年9月号）

皮膚はこれまで考えられていたよりもずっと多くの細菌を宿しているようだ。米国立衛生研究所の研究チームの「ヒト常在菌叢ゲノムプロジェクト」によると、19門205属に及ぶ細菌の存在を発見した。同研究チームは今後、どんな細菌がどれだけ皮膚にいるのが標準的な姿なのか見極め、ニキビや湿疹をよりうまく治療できるようにしたいと考えている。

これらの皮膚疾患では、細菌の種類や数のバランスが崩れていると見られる。

ニュートン 2009年9月号より



それぞれの微生物にとって、すみやすい皮膚の場所があるようだ。